

2012年8月6日

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は格別のご指導、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

弊社、DYJH (株)ダイナムジャパンホールディングスは、8月6日、香港証券取引所メインボードに上場しました。ここに謹んでご報告申し上げます。

証券コードネーム 「DYNAM JAPAN」	証券コード「6889」
------------------------	-------------

今回のDYJHの上場は、香港証券取引所でも注目されました。

それは、次の3つの理由からです。

- (1) 香港証券取引所では日本からのプライマリー上場(単独上場)の第一号となる。
- (2) パチンコホールオペレーター企業の上場は世界初となる。
- (3) 世界の経済状況が大変不安定で、とりわけ、世界の証券取引所では株価が低迷しており、公募株式に対する反応が極めてよくない時期である。

しかしながら、DYJHの上場は皆様の暖かいご支援により成功しました。皆様には心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

今後、DYJHは上場企業としての責任を十分に果たしてゆくことを約束します。とりわけ日本と香港をまたいだ上場ですので、日本法、香港法、並びに香港証券取引規則等に注意深く対処してゆく所存です。

香港を選択した理由は次のとおりです。

- (1) 香港は世界基準によって評価されている。従って、香港での上場はDYJHが世界基準による評価を得られる。
- (2) 企業として将来の拡大を考えたとき、どうしてもアジアへの拡大が必然となります。とりわけ、中国を含むアジアでのビジネスへの取り組みは、香港がベストと考えました。
- (3) 香港は世界の3大金融センターのひとつであり、優秀な国際的金融マンが集積されています。従って、人材と情報が集まっている香港はとても魅力があります。

以上の理由により香港に決定しました。そして、今後香港をベースとして、DYJHグループの未来の経営戦略を練ってゆきたいと考えています。

DYJHは、今後、次の2つのことを経営の重要な方針としてやってゆきます。

1つ目は、株主の皆様に出来るだけ高い配当を出し続けてゆくこと。

2つ目は、企業の成長のために出来るだけ多くの資金を事業拡大のために投資してゆくこと。

DYJHは事業活動を通じて、出来るだけ社会に貢献してゆきます。皆様におかれましては、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

株式会社ダイナムジャパンホールディングス
代表執行役社長
佐藤 洋治